

安全報告書

2011年(平成23年)版

三陸鉄道株式会社

この報告書は、鉄道事業法に基づき公表するものです。

社 員 行 動 指 針

【安全、安心の提供】

私たちは、安全の確保を最優先し、お客様に安心して利用いただける鉄道運行を行います。

【お客様の満足度の向上】

私たちは、常にお客様の視点に立って、満足いただけるサービス・商品の提供に努めます。

【地域振興への貢献】

私たちは、地域の皆様や関係機関と力をあわせ、産業振興や地域の活性化に貢献します。

【社会的責任の遂行】

私たちは、地域の一員としての自覚を持ち、明るく住みやすい社会の実現のために行動します。

【社員力の向上】

私たちは、常に問題意識を持ちながら自己研さんに努め、必要な変革に挑戦します。

目 次

1	社長からのメッセージ	1
2	安全基本方針と安全目標	
2-1	安全基本方針	2
2-2	安全目標	2
3	安全管理	
3-1	安全管理体制	3
3-2	安全管理方法	4
4	安全重点施策	
4-1	保安・防災対策	4
4-2	保守作業の合理化	4
4-3	車両	5
5	安全対策の実施状況	
5-1	防災対策	5
5-2	社員教育	6
5-3	その他	7
6	輸送の安全の実態	
6-1	運転事故等の発生状況	8
6-2	災害等の発生状況	8
7	お客様とのコミュニケーション	8

社長からのメッセージ

このたびの震災に際しましては、多くの皆様から御支援・激励をいただき、ありがとうございました。心から感謝申し上げます。

今回の震災により三陸沿岸地域は、甚大な被害を受けました。多くの方が家族を、財産を、そして勤め先など生活の基盤を失いました。当社も各地で線路や橋梁、駅などが甚大な被害を受けました。幸いにして、アテンダントを含め社員と地震発生時に乗車中のお客様は無事でした。

私たちは、震災直後から今後どのように対応するか協議しました。多くの方が家や車を失い、買い物や病院にも行けない状況を目の当たりにし、少しでもお役に立ちたかったので、結論は「とにかく復旧できるところから列車を動かそう」でした。

3月16日に久慈～陸中野田間で、3月20日には宮古～田老間で、3月29日には田老～小本間で運転を再開しました。

被災したお客様からの「ありがとう」の言葉が耳に残りました。不眠不休で復旧作業に当たった社員にも笑顔がありました。

現在の運転再開区間は全線の1/3、輸送力は震災前の1/10にすぎません。残りの区間の復旧は、国などの支援がないとできません。全面復旧には莫大な経費と長い時間が必要です。

私たちは、三陸鉄道の復旧が三陸沿岸地域の明日への希望であることを信じています。そのため気力を振り絞り、社員一丸となって再建に向け取り組んでまいります。

平成22年度は震災により甚大な被害を受けてはいますが、安全目標として掲げていた「鉄道運転事故ゼロ」を達成することができました。

三陸鉄道は地域の足としてすべてのお客様に安心してご利用いただくために、これからも「安全」を最優先とする意識の向上に努めてまいります。

どうぞこれからも変わらぬご理解、ご支援をお願いします。

本報告書は、鉄道事業法第19条の4に基づき、平成22年度に実施した安全確保のための取り組みや鉄道運転事故・輸送障害の発生状況等について報告するものです。

ご一読いただき、ご意見ご感想をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
望月正彦



お座敷車両「さんりく・しおかぜ」



大沢橋梁を渡るレトロ調車両
「さんりくしおさい」

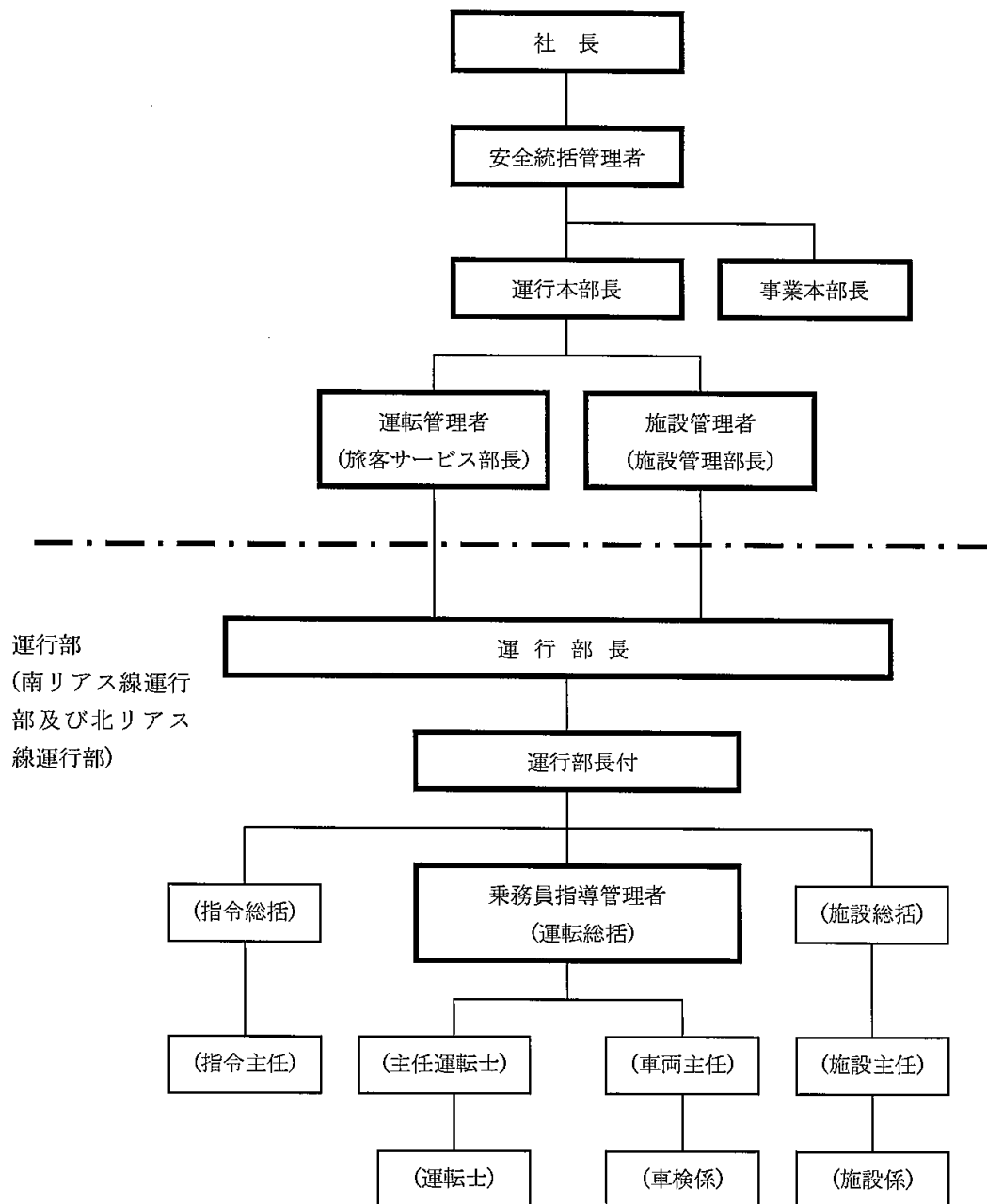
3 安全管理

3-1 安全管理体制

安全管理規程において、輸送の安全を確保するための社内の体制は安全管理体制図のとおりとなっています。

社長が選任した安全統括管理者のもとに運転管理者並びに安全を確保するための各部門の責任者を定め、その役割や権限等を定めています。

安全管理体制図



3-2 安全管理方法

○安全管理委員会

安全管理委員会規則に基づき、社長・安全統括管理者・運転管理者ほか運行の安全に関する社員により構成された安全管理委員会を年に4回（4月、7月、10月、1月）開催します。

○安全基本方針の掲出

安全管理規程第2条に規定する安全基本方針を全職場に掲出することにより安全意識の徹底を図ります。

○トップによる現場巡回

社長による全社員の面接を実施します。

実車による異常時訓練、年末年始の安全総点検等において社長、安全統括管理者等の現場巡回を1年に3回以上実施します。

○ヒヤリハット事例の収集

ヒヤリハット（事故には至らなかったものの危険だと感じた事象）の報告様式を定め、社員からの報告を積極的に収集し安全管理委員会等で改善策の検討を行い、事故の未然防止に努めるとともに、安全に対する意識の向上を図ります。



経営トップによる現場巡回

4 安全重点施策

4-1 保安・防災対策

項目	内容	事業費
橋梁の改修	南リアス線の7橋梁、北リアス線の6橋梁の改修を実施し、安全性を向上させました。	8,633万円
トンネルの改修	北リアス線の6トンネルの改修を実施し、安全性を向上させました。	5,779万円
駅設備の改修	各駅の安全施設等の改修工事を実施し、安全性を向上させました。	4,200万円

4-2 保守作業の合理化

項目	内容	事業費
枕木の改良	南リアス線966本、北リアス線916本の木製枕木をコンクリート製枕木に交換し安全性を向上させました。	5,923万円

4-3 車両の安全性向上

項目	内容	事業費
A T S等の改良	車両2両の制動装置、自動列車停止装置（A T S）等の改良を実施し、車両運行の安全性を向上させました。	1億200万円

5 安全対策の実施状況

5-1 防災対策

○強風対策

南リアス線4箇所、北リアス線4箇所の合計8箇所の風速計で風速を監視し、瞬間風速20m/s以上で25km/hの徐行運転を行い、瞬間風速25m/s以上で列車の運転を見合わせています。



三杯式風速計と防風柵



風速監視装置

○降雨対策

南リアス線2箇所、北リアス線3箇所の合計5箇所の雨量計で時間雨量、連続雨量を監視し、区間ごとに規制値を定め徐行又は運転見合わせを行っています。

河川の増水に対しても基準を設け、列車の安全を確保しています。



雨量計



雨量監視装置

○地震対策

南北リアス線各1箇所の地震計で揺れの加速度を測定し、40gal以上で運転を見合わせています。また震度4以上になった場合も運転規制を行っています。



地震計



地震警報器

5-2 社員教育

○定例勉強会

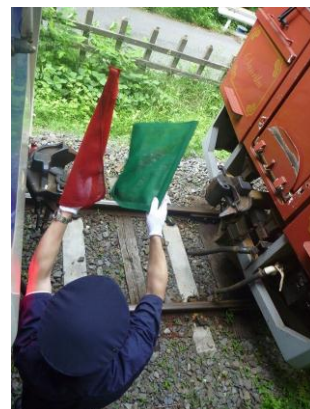
年間計画で毎月のテーマを定め、勉強会を実施しています。

○異常時対応訓練

1年に1回(主に6月頃)、列車火災、大地震、信号故障等の異常時を想定した実車を使用した訓練を実施しています。

平成22年度は運転中の車両が故障により運転不能となったという想定のもと「伝令法による故障車両救援訓練」を実施しました。

南リアス線(6月24、25日)



北リアス線(6月28、29日、7月1日実施)



5-3 その他

○津波防災マップの掲出

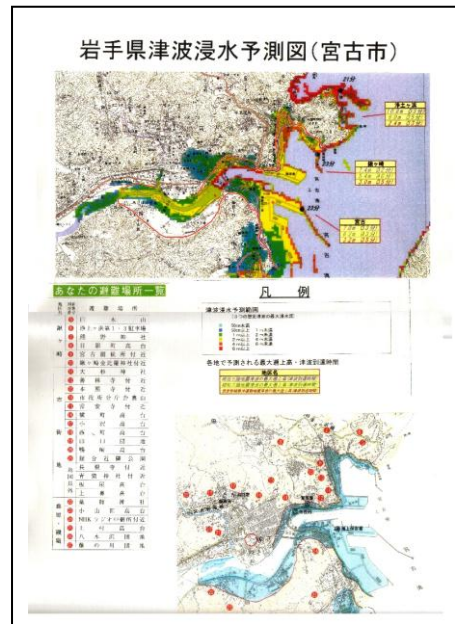
各駅に津波防災マップを掲出し、お客様に津波発生の際の避難箇所等をお知らせしています。

○こども110番

トラブルに巻き込まれた児童救済のための緊急避難協力所として南リアス線で4駅、北リアス線で8駅に「こども110番」を設置しています。



「こども110番の駅」ステッカー



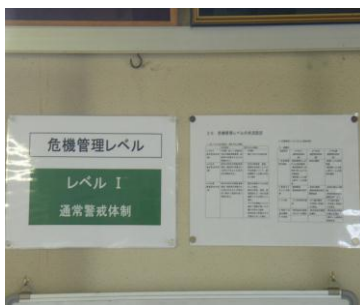
津波浸水予測図（宮古市）

○交通安全運動への参加

交通安全運動へ積極的に参加し、駅前などでのPR活動、踏切の安全通行に関する啓発活動などを行っています。

○テロ対策

- ・危機管理レベルを設定し、社内に掲出しています。
- ・駅、車内等に不審物発見時の対応チラシを掲出し、お客様に注意を促しています。
- ・盛駅、釜石駅、宮古駅、久慈駅に防犯カメラを設置しています。



危機管理レベルの掲出状況



車内チラシ掲出状況



防犯カメラ設置状況

6 輸送の安全の実態

6-1 運転事故等の発生状況

- 運転事故（列車火災、脱線等）の発生件数 0件
- インシデント（事故の恐れがある状況）の発生件数 0件
- 輸送障害（列車の運休又は30分以上の遅延）の発生件数
 - ・車両又は設備が原因のもの 6件
 - ・大雨、強風、地震が原因のもの 26件
 - ・列車支障 1件

6-2 災害等の発生状況

平成23年3月11日に発生した地震及び津波（東日本大震災）により被害を受けた線路・車両については被害額を調査中です。

線路・車両の復旧は平成26年4月の全線運転再開を目標に、関係機関と連携を取りながら復旧方法等について検討中です。

ご利用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしておりますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



南リアス線 荒川橋梁（吉浜～唐丹間）



北リアス線 島越駅付近

7 お客様とのコミュニケーション

○当社ホームページにおいて会社概要、列車時刻、運賃などをご案内しています。

ホームページアドレス <http://www.sanrikutetsudou.com>

○南リアス線、盛駅、釜石駅、北リアス線、宮古駅、久慈駅に声の箱を設置して、お客様からのご意見を頂戴しています。

平成 23 年 8 月

三陸鉄道株式会社

〒027-0076 岩手県宮古市栄町 4 番地

Tel 0193-62-8900

Fax 0193-63-2611